

山手線を歩く 第3回遊歩会

「上野駅から日暮里駅」

本部 北沢三明

平成25年5月23日(木)今春の遊歩会は山手線を歩く第3回。上野駅10時集合が9時45分には8名全員が集合し、予定より早く出発となった。懐かしい上野駅もすっかり模様替えされて綺麗になった。

故郷から東京に出てきて最初に降り立った頃を思い浮かべながら歩き始めました。

上野駅を出て上野公園に向かって歩いてみる。西郷隆盛の銅像の前で写真撮影。この時カメラのシャッターをお願いしたら、その方は鹿児島からこられたとの事。

この近くに彰義隊の墓所がある。慶応4年(1868年)5月15日に起きた薩摩・長州藩を主力とする官軍と、これに反発する彰義隊の戦いで上野のお山は火に包まれたという。丁度このころ、NHKの大河ドラマ『八重の桜』が大政奉還、王政復古の場面であり、徳川慶喜の行動の話題で盛り上がった。

彰義隊墓所から北にすすんで、清水観音

堂、上野大仏、上野東照宮を歩き、少し早めではあったが、上野公園内にある西洋美術館内のレストランで昼食をとる。



上野東照宮
寛永4年(1617年)造宮

昼食後、上野公園内を歩きながら、鶯谷駅近くの寛永寺の霊園に向かう。

徳川家の宗旨は浄土宗であり、家康の遺言により浄土宗である芝の増上寺が菩提寺に指定された。2代將軍秀忠の霊廟は増上寺に建立されている。ところが、3代將軍家光は天台宗の僧侶天海を篤く信賴しており、寛永寺を造ったばかりか、自分の葬儀

を執り行わせた。その息子である4代將軍の家綱の霊廟、5代將軍綱吉の霊廟も寛永寺に建立している。門をくぐると13代將軍の家定の墓所、篤姫(天樟院)の墓所がある。寛永寺を出て谷中霊園内を歩く。谷中霊園は江戸の著名人が数多く葬られていることで知られている。最後の將軍徳川慶喜のお墓におまいりする。歴史を感じるお墓がある谷中霊園を後にして、日暮里駅に到着、無事解散となりました。



西郷隆盛像前

後列左から：北澤・芝塚・秋元・遠藤・有馬
前列左から：高橋・馬場・古川